

南洋の秘境スンバ島の ラグジャリーリゾート Nihi Sumba Island

[スンバ島 - インドネシア]

シンガポール - バリ 2時間 45分 & バリ - スンバ島 70分
空港 ~ Nihi Sumba まで車で約 90分



1) 伝統的なスンバハウスの Nihi oka 村へはトレッキングツアーで見学に行ける最も人気のあるコース。朝早くに出発し椰子の林を抜けて村へ、見学後は渓谷を下り棚田の風景の中を海へ、海を臨むツリーハウスで朝食を楽しんだ後は2つあるビーチでお昼まで遊びジープでリゾートへ戻るコース。
2) リゾートには Sandalwood Stables と名付けられた乗馬厩舎の施設もあり乗馬体験もできる。 3) Nihi Sumba Island 4) ウェルカムドリンクでお出迎え。リゾートスタッフのほとんどは地元のスンバ人を雇用している。



5) 素潜りで鉈や水中銃を用いて魚類を捕らえる水中スポーツ「SPEAR FISHING」のレッスンコースも用意されている。写真は捕った魚を豪快にBBQ
6) Nihi Sumba ではスンバファウンデーションと呼ばれるボランティア活動にも従事。村人や子供達の生活上や教育、伝統文化の保護などの支援をしておリツアーで見学することもできる。
7) 海亀の産卵があればタートルリリースを体験することができる。
8) ニヒオカ・スバの竹でできたスンバパレ
9) ヴィラの客室の一例。



精霊マラブが宿る 奇跡の楽園スンバ島

バリ島からさらに東へ空路70分。かつてはサンダルウッド島と呼ばれ、その名の通り白檀（英語でサンダルウッド）の原産地として知られるスンバ島。

この島では太古から受け継がれてきた精霊信仰マラブ教や独特の屋根をした茅草小屋「スンバ・ハウス」など興味深い文化と風習を今に伝えています。

そんな島のインド洋を臨む海岸に佇むラグジャリープーチリゾートが「Nihi Sumba Island」。
全33室の客室はスンバ島にちなんだエキゾチックな佇まいで、ほとんどのヴィラにプールを備え全てのヴィラが異なったコンセプトで建てられている。

2016年から2年連続でトラベル+レジャー誌によるベストホテルに選出され話題となっている。リゾート前のプライベートビーチは2・5Kmもあり、世界的なサーフポイントが目白押し。一方、背後の丘陵地は美しい棚田や天然の滝、伝統的なスンバ・ハウスの村々が点在し、複数のトレッキングが楽しめます。

地元の力カオを使った手作りチョコが体験できる工房や、乗馬施設などもあるので挑戦してみるのも面白そう。

リゾートから少し離れた海岸にあるニヒオカ・スバは棚田と椰子海が織りなす絶景の中にあり竹でできたスンバ式パレがオシャレ。半日と1日のパッケージがあり、渓谷のトレッキング・食事・トリートメントが含まれています。